

令和3年度 水の駅「ビュー福島潟」等指定管理業務 事業計画書

項 目	内 容
指定管理者	福島潟みらい連合 代表団体：中越クリーンサービス株式会社 構成団体：特定非営利活動法人ねっとわーく福島潟 株式会社新潟フジカラー
事業理念	1. 自然との共生 2. 生物多様性の保全と持続可能な利用の推進 3. より確かな情報の収集・発信と管理
運営方針	1. 市民、行政との協働・連携と市民の意思を尊重した効果的、効率的な運営を行う。 2. 憩い・ふれあい・学び・健康づくりの場の提供を主眼とした運営を行う。 3. 「おもてなしの心」を基本とし、より安全と安心の管理を徹底した運営を行う。
予算配分方針	1. 人件費 適正な労働環境の確保と予算配分。 2. 施設管理費 安全に対する十分な予算配分。 3. 事業費 費用対効果の見直しと市民参加型の事業の展開。 4. 事務費 経費削減による効率的運営。
事業計画方針	1. 福島潟の生物・環境全般の調査研究、並びに新潟市の生物多様性地域計画のサポートを行う。 2. 市民の自然・潟文化への理解促進のための普及啓発活動、並びに学校の環境教育の場としての活用への積極的な協力を行う。 3. メディアを絡めた CSR 活動への協力や地域コミュニティとの連携を強化し「みんなの福島潟」作りに努める。 4. コロナ禍における来館・来訪者サービスの向上と安全・安心の確保の両立を目指す。 ・自然観察、体験イベントなど参加者規模、実施方法を工夫し、安全を確保した上で行う。 ・新名誉館長のもと情報発信の充実など名誉館長の特徴を踏まえた事業展開を図る。 ・水の公園各施設、地域、観光関係との連携を強化し、案内・情報発信・共催イベント等を充実させる。 ・園地の有効利用を行い、菜の花に続く魅力ある園地づくりを模索する。 5. 安全で効率的な施設の運営とホスピタリティの確保をすすめる。 6. 業務や情報の共有を進め、職員間の協力体制のもと積極的なアイデア出しと試行を推進する。 7. 職員の労働環境のさらなる改善、モチベーション向上への環境づくりをすすめる。PDCA サイクルの実行による業務改善の推進を行う。 8. 「あいさつ」と「笑顔」を合言葉に明るく、風通しの良い職場環境の維持に努める。
組織・人員体制	館長1名、副館長1名、事務局長1名、事務2名、レンジャー5名、作業員1名、受付3名